令和７年１０月吉日

令和７年度新技術移転促進事業
岐阜県産業技術総合センター　専門技術講演会

～　切削加工におけるトラブル未然防止　～

近年、製造現場ではトラブルを未然に防ぐため、DX 技術を使った工程を監視するシステムの技術開発が多く行われています。このたび、岐阜県産業技術総合センターでは、切削加工におけるトラブル未然防止に関する講演会を開催いたします。工作機械及び工具メーカの講師 2 名から各メーカで取り組まれていることについて講演を賜ります。関心のある方は、ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

無料

１　日　　時：令和７年１１月１９日（水）　１３：３０～１６：00
２　会　　場：岐阜県産業技術総合センター　実験棟Ａ　２階　多目的ホール
　　関市小瀬１２８８
３　受講対象：主に機械金属関連企業の方
　　※参加者多数の場合は、岐阜県内の中小企業を優先させていただきます。
４　募集人数：３０名
５　内　　容：１３：３０～１３：３５　あいさつ
　　１３：３５～１４：３５　（※質疑応答含む）
　　・講演１「加工工程に変革を起こすデジタル製造へ挑戦」
　　講師　ヤマザキマザック株式会社　FA ソリューション本部
　　アプリケーション部　部長　安井　健　氏
　　概要：ヤマザキマザック株式会社の工作機械を用いた、デジタル製造の運用提案とその効果について紹介します。
　　１４：３５～１４：４５　休憩
　　１４：４５～１５：４５　（※質疑応答含む）
　　・講演２「センシングツールによる加工状態の見える化とその測定データの活用方法」
　　講師　住友電工ハードメタル株式会社　アプリケーション開発部
　　伊丹ソリューショングループ　吉田　高太　氏
　　概要：従来の切削加工の改善は KKD（勘・経験・度胸）に頼ってきましたが、定性的であるため記録や比較ができない問題がありました。そこで、住友電工ハードメタル株式会社では加工状態の見える化や異常検知を目的に、加工点に最も近い工具内にひずみセンサ・無線通信装置・電池を搭載したセンシングツールを開発し、切削抵抗の定量的な記録を可能にしました。本講演では、センシングツールによって得られた測定データの活用方法を紹介します。
　　１５：４５～１６：００　名刺交換会

6　共　　催：岐阜県機械金属協会

7　申込方法：下記の二次元コードまたは URL から申込フォームにアクセスいただき、１１月１２日（水）までにお申込みください。お申込み後、登録確認メールを送付します。

※本申込みに記載の内容は講師、主催者で共有しますが第三者に情報を提供することはありません。

https:// logoform.jp/form/T8mB/1250108

8　問合せ先：岐阜県産業技術総合センター

担当：機械部　加賀、鎌倉

金属部　水谷、田中（泰）

TEL：０５７５－２２－０１４７

FAX：０５７５－２４－６９７６

E-mail：seminar_material@gitec.rd.pref.gifu.jp